

Public Information Furubira

広  
報

# ふるびら

2013[平成25年]



10月26日 古中吹奏楽部定期演奏会  
(撮影場所：古平中学校体育館)

# 税金などの滞納は許されません！

## 平成24年度末の滞納額は1億950万円

表1 古平町の町税等の滞納繰越額（平成25年5月末）

税目	H24年度分の滞納繰越額/人数	H23年度以前の滞納繰越額/人数	滞納繰越額合計
町民税	325万2719円 79人	1311万7424円 131人	1637万143円
法人町民税	2万円 1法人	12万円 1法人	14万円
固定資産税	256万2200円 83人	927万2609円 115人	1183万4809円
都市計画税	42万8700円 74人	142万2241円 106人	185万941円
軽自動車税	12万2400円 15人	29万6000円 24人	41万8400円
公営住宅使用料	111万5100円 20人	392万8000円 24人	504万3100円
幼児センター保育料	15万4800円 3人	27万9480円 6人	43万4280円
国民健康保険税	1220万3500円 82人	3966万7278円 120人	5187万778円
後期高齢者医療保険料	58万8900円 15人	41万4400円 13人	100万3300円
下水道使用料	58万7400円 32人	170万6200円 28人	229万3600円
下水受益者負担金	1万2400円 4人	69万569円 73人	70万2969円
水道料金	272万1580円 103人	1485万860円 110人	1757万2440円

※23年度以前の人数は延人数

税金は古平町をより良い町としていくために運営する「会費」のようなものです。また税金ではありませんが、水道料金や公営住宅使用料などは、それぞれの施設等を適切に管理するための重要な財源です。今回はこのような公的料金（以下「税金など」と表記）の滞納状況などについてお知らせします。

平成24年度の滞納総額は1億950万円  
平成24年度末（平成25年5月31日時点）での税金などの滞納額は1億953万4760円です。

24年度分で納められなかった額が約2370万円。それ以前の分が8570万円ほどです（左表1参照）。滞納者は24年度分で延べ436人。それ以前の分は750人です。（1人でいくつかの税金などを滞納している場合があるので、延べ人数となります）

税金は町が自由に使えるお金です。税金は国などから貰う補助金とは違い、福祉やごみ処理、除雪、教育などさまざまな住民サービスを行うために使える自由なお金（自主財源）です。また税金以外の料金なども水

道や住宅、国民健康保険などの事業を運営するために必要な財源です。このため滞納が発生してしまうと、より良い住民サービスのために使えるお金が減ってしまうことになり、必ず納期限までに納めるようお願いいたします。

納税者と滞納者で不公平が生じるほとんどの町民の皆さんは完納していただきます。そのため厳しい家計のやり繰りの中から優先して納税していただく方と滞納者の間で不公平が生じてしまいます。（例えば、税金を納めていても、いなくても同じように家の前の道路の除雪をしてもらえないならば、あまりにも不公平となってしまう。）そのため公平・公正を期する観点からも、滞納は見逃ごすことの出来ない問題なのです。

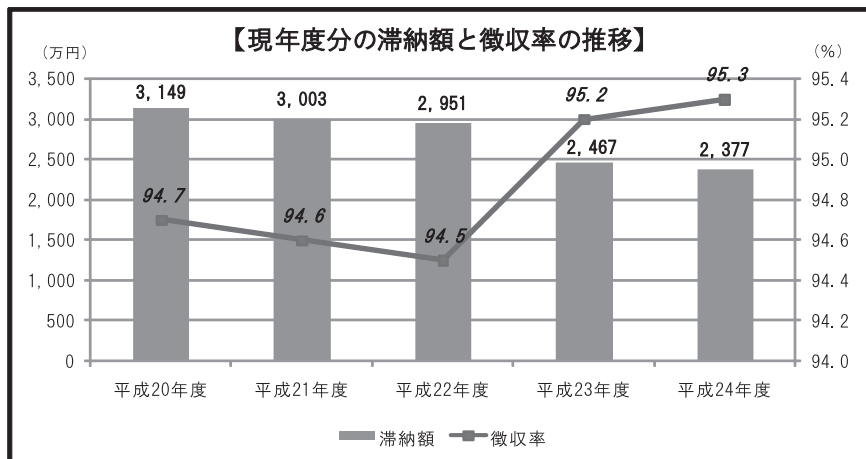
「収納率向上対策実施計画」を策定して進めてきた

これまででは、平成23年度に「収納率向上対策実施計画（以下「計画」と表記）を策定して、それに基づき滞納整理を進めてきました。

各税目の目標収納率を定め、それをクリアするために現年度分未納者への催告強化や悪質滞納者の後志広域連合への引継、小樽道税事務所との共同臨戸徴収など14の対策を

行ってきました。

現年度分の納付を働きかける新規滞納者を発生させないため、これ以上の滞納額を増やさないためにも現年度分（＝その年に納めなければいけない額）の納付を働きかけてきました。その結果、少しずつではありますが徴収率は向上し滞納額は減っています。（左グラフ参照）



後志広域連合や小樽道税事務所へ徴収権を引継いだ

また滞納を繰り返す、再三の催告にも一切応じない悪質滞納者については、滞納処分の特許機関である後志広域連合や小樽道税事務所へ徴収権の引継ぎをいたしました。

後志広域連合へは24年度で14件、額にして1175万円。小樽道税事務所へは20人、172万円を引継ぎました。（専門機関でも全額は徴収できませんでした）。小樽道税事務所とは16世帯へ共同で夜間臨戸徴収も行いました。

粘り強く折衝を重ねる  
毎年10月を滞納整理強調月間として、「夜間臨時相談窓口」や「休日臨時相談窓口」を開設し、少しでも納税しやすい体制をつくることとしてきました。また粘り強く何度も訪問を重ねることもや電話連絡も行ってきました。

差押をする  
計画を見直しながら、これからも給与差押などは行います。滞納者の実態調査を行いながら、状況に応じた納税を促すとともに、後志広域連合や小樽道税事務所と協力しながら進めていきます。  
さらに納税に対して誠意の見られ

ない悪質滞納者については、後志広域連合などと財産差押の厳しい滞納処分を行います。（下の滞納処分の流れを参照）

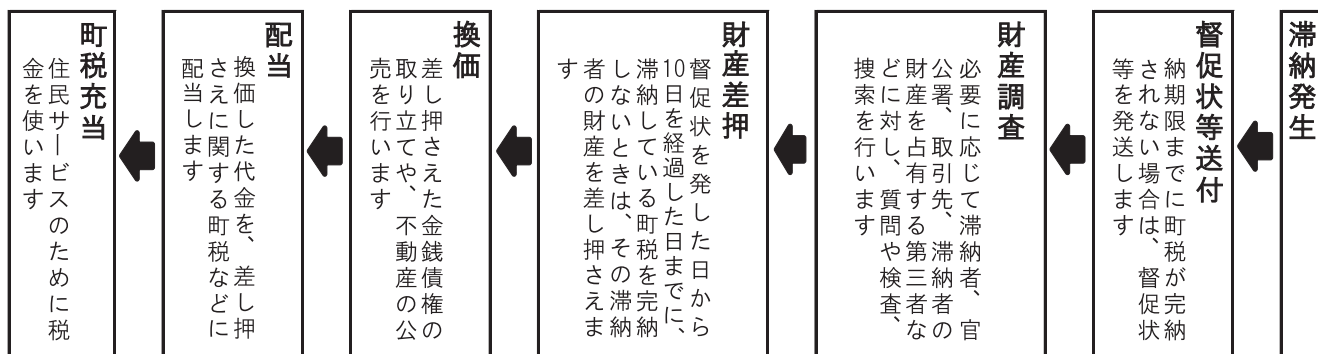
納期限内に納税が困難な場合はご相談を！

町民税は所得税と違い、収入のあつた年の翌年度に課税されます。これを翌年度課税と言いますが、転職や退職などにより収入状況が変わったことで、納期どおりの納税が難しいという場合があります。国民健康保険税も前年の所得を基に計算されるので、やはり収入状況の変化で納税が困難になる場合があります。そのような場合には、そのままにせず、まずはご相談ください。

納税には口座振替のご利用を  
税金などの納め忘れをして督促状が届いた…という経験はありませんか？ 口座から自動的に納付できる便利な口座振替をご利用ください。納期ごとに納める手間が省け、うつかり忘れることもありません。利用可能な金融機関は北海信用金庫古平支店、浜町代理店、ゆうちょ銀行です。

◆お問合せ  
財政課収納係 佐々木・高野  
☎42-2181（内線31・32）

### 滞納処分の流れ



# 町民が安全に暮らせる よう要望します!

## 【古平川の安全対策】

平成22年の豪雨災害により古平川が氾濫し、沢江地区に甚大な被害をもたらしたことは皆さんの記憶にも新しいことと思います。その対策の一つとして今年から川の中の中州の土砂除去が本格的に始まりました。

一度、牙を剥くと大きな被害をもたらす可能性のあるこの古平川について、その安全対策について、今月はお伝えします。

■そもそも古平川は北海道が管理する河川

「河川法」という法律では、一級河川は国が、二級河川は都道府県が管理することになっています。古平川は二級河川であるため、法律上は都道府県知事が管理することになります。つまり北海道庁この近辺は出先機関の小樽建設管理部（旧小樽土木現業所）が管理することになります。

小樽建設管理部（以下「旧土現」と表記）では、古平川の氾濫危険水位を

3・17mと設定（左表参照）しており、川の水位は沢江に設置されている観測機器を通じていつでも「国土交通省 川の防災情報」というインターネットサイトで確認することができます。平成22年に古平川が氾濫した時の水位は、最も高い時で4・55mでした。

古平川の水位基準

水防団待機水位	2. 0 0 m
氾濫注意水位	2. 4 2 m
避難判断水位	2. 8 0 m
氾濫危険水位	3. 1 7 m

■氾濫後、役場はすぐに要望活動を実施

古平川を維持管理するのは、前述したように北海道です。そこで役場としては氾濫後、すぐに壊れた堤防などを復旧するように要望しました。さらには、そもそも川が氾濫した一因として、川の中州に土砂や立木等が溜まってしまい、川水の流れを邪魔しているとも考え、土砂除去等も併せて要望しました。



平成22年7月29日、氾濫直前の古平川。橋桁の下まで増水しています。

平成22年9月には道の関係機関や後志選出の道議会議員へ要望書を提出したほか、毎年行われている旧土現との「社会資本整備推進会議」でも堤防の整備や中州の土砂除去を要望しました。町長は非公式の場でも、事あることに関係機関などに要望しました。

■被災箇所は既に復旧済。中州の土砂除去も開始された

要望の甲斐があつて災害で被災した箇所は、ほぼ一年ですべて復旧されました。（詳細の内容は平成24年

広報7月号を参照)

現在は災害で壊れた堤防ではなく、老朽化した堤防の整備(以下「堤防質的整備」と表記)と今年から本格的に中州の土砂除去(以下「流下阻害解消」と表記)の2つの整備工事が行われています。

■流下阻害解消(中州の土砂除去等)は平成28年まで継続して行われる。この工事は、昨年、土砂を取ることでの周辺への影響などを調査する設計が行われ、今年から本格的な工事が始まりました。



中州の立木や土砂を除去  
撮影日：10月31日

9月末までに古平大橋の上流側約1<sup>km</sup>で土砂除去が行われ、中州の表面の立木や土砂が削り取られました。(おおむね下水道終末処理場の裏側のあたりです)

今年さらさら河口から上流600<sup>m</sup>の区間でも土砂除去が行われる予定です。工事は来年以降も続けられ、平成28年までに河口から頭首工までの4・8<sup>km</sup>の区間で行われます。総工費は約8億円の見込みです。

■要望から実施まで3年かかったことは遅いのか？

氾濫から本格的工事開始まで約3年の月日を要しました。町民の皆さんの中には何故、そんなにかかるの？ いつ起きてもおかしくない災害にそんなに月日をかけて悠長なことをしている場合なのか？ と考える方がいるかもしれません。

役場は古平川が旧土現の管理する河川であるため、氾濫後、直ぐに改修等を要望しました。しかし旧土現も官庁であるため、どうしても予算とにらめっこをしながらでなければ進めることができません。

災害で壊れた箇所の復旧であれば、国からの補助金も付きやすく、直ぐに工事着手できるのですが、これからは起きるかもしれない災害への予防的な意味合いの強い工事には、なか

なか国の補助金が付きにくいのが現状です。(そのような対策をしなければいけない場所が日本全土でかなりあるため)

平成22年に役場から旧土現へ要望24年に調査設計。25年に本格的に着手されたことは、ある意味順調だったとも考えられます。

■堤防質的整備(古平川の沢江側で543<sup>m</sup>の堤防を整備)

この工事は、古平大橋と国道に架かる古平橋の区間の右岸(沢江側)の543<sup>m</sup>で堤防を新しく整備するものです。

古平川が氾濫する前の平成17年から進められてきており、9年目の今年(平成25年)ですべてが完成する予定です。総工費2億9000万円。

この堤防が完成することで、豪雨での堤防決壊の不安解消や堤内の排水路が整備され、雪解け時期などの水はけの悪さを解消してくれます。

わずか543<sup>m</sup>を整備するのに9年もかかるの？ と考える方がいるかもしれません。確かに用地買収で予想以上に進みが遅れたこともありませんが、これも流下阻害解消と同じように予算とにらめっこをしながら進めなければいけなかったからです。



堤防をきれいに整備。  
撮影日：10月31日

■町民が安心して暮らせるようにこれからもきちんと要望する

3年前は沢江側に氾濫しましたが、仮に浜町側に氾濫していれば、被害数はもっと増えていたことでしょう。古平川周辺で生活している町民が安心して暮らせるよう、役場はこれからも必要な安全対策については要望を続けます。直ぐには着手とならないかもしれませんが、粘り強く要望し、町民の皆さんが安心・安全に暮らせるよう努めていきます。

# 防災無線 戸別受信機の設置が始まる!

## 「高齢者住宅」:部屋の仕切りが整う

## 「荷さばき施設(=市場):基礎の鉄筋が組みあがる

25年度の目玉事業である「防災行政無線(同報系)」と「高齢者複合施設」、「水産物流通荷さばき施設(市場)」の工事の進捗状況を先月に続きお知らせします。

### 【防災行政無線(同報系)】

4月19日、橋本・平野經常建設共同企業体と2億8035万円で契約。

既に役場に設置する「基地局装置」と町内27箇所に設置する「屋外拡声子局」は完成済みです。

現在では、順番に各家庭を訪問し、「戸別受信機」を設置しています。(電波の受信状態によって、外壁にダイポールアンテナを設置する家庭もあります。)10月末から始まり、来年1月上旬までの設置予定です。

訪問業者は必ず役場で認められた身分証明書(登録業者証)を携行しているとともに、その場での金銭等の請求をすることは絶対に行いませんので、詐欺などには充分ご注意ください。



ダイポールアンテナを設置  
=11月13日撮影



戸別受信機を設置  
=11月13日撮影

### 【高齢者複合施設】

7月5日、(株)福津組と3億9320万円で契約。

旧古平高校を再活用して高齢者住宅等を整備していますが、現在は2〜3階の居室の仕切り(壁)が出来上がり内装工事などを行っているところと見えます。

工事の進捗状況は11月8



元教室だった部分が仕切られ、部屋の壁が整う  
=11月8日撮影



日現在で55%程度、年内で80%、クロエ貼りまでを目標に進めています。来年2月の完成予定です。

### 【水産物流通荷さばき施設(=市場)】

4月23日、田中・小田嶋經常建設共同企業体と2億9400万円で契約。

現在は杭打ち工事と整地が終わり、基礎部分の鉄筋が組み立てられました。工事の進捗状況は11月8日現在で25%、年内で55%を目標に進めています。来年2月の完成予定です。



基礎の鉄筋が組み立てられる  
=11月8日撮影

# 皆さんからの貴重な意見等にお答えします

広報ふるびら9月号で実施した第3回「街のこえ」で皆さんから寄せられたまちづくりに関する意見等にお答えします。

## 【介護予防教室に関すること】

**意見等** 介護予防教室の存在をよく知らなかった。

浜町方面70代以上男性

**回答** 介護予防教室の開催や効果などについては広報や元氣プラザだより、ホームページなどを使い、これからも情報発信していきます。

また介護予防の必要性について多くの町民の皆さんに知ってもらおうと、3月に講演会を計画しています。

## 【意見等】

月一度、プラットフォームにお世話になっております。先生方もお忙しくて大変でしょうが、せめて月二度お世話になることができれば有難いです。浜町方面70代以上女性

**回答** ご意見のありましたプラットフォームホームの事業につきましては、古平福祉会独自のものですので、希望があったことについて福祉会へ伝えておきます。

## 【意見等】

(介護予防教室の)参加者が少ない。周知方法で何か良い案はないだろうか？ 他の人と比べず、自分のためにも思い参加するとうい思うのですが… 浜町方面60代女性

**回答** 地域別の教室等は参加率が低く、全町を対象にすると参加率が低い傾向にあります。個別に案内を送付すると参加者数が増えるため、対象者に案内を送付することをこれからも続けていきます。

また、参加しやすいように町公用車での送迎なども検討します。

## 【意見等】

時間の都合がつかなく参加したことがない。誰でも通る道なので時間の都合がつかば、参加したい。

**回答** 現在は、平日の午前中に開催することが多いのですが、多くの方が参加できるように曜日、時間帯を変えて開催することもこれからは、企画していきたいと思っています。

浜町方面70代以上女性

## 【除雪・公園に関すること】

**意見等** 公園をきれいに整備して子どもや町民が安心して遊んだり、休めたりする所にしてほしいです。

浜町方面60代女性

**回答** 町内には9つの公園があり、いずれも町内業者に清掃や草刈を委託してきれいな公園となるように努めています。また、一部の公園は近隣住民がボランティアで草刈などをしてきています。今後も地域の皆さんの協力をいただきながら、安全で快適な公園環境の維持・向上に努めます。

## 【意見等】

一番困るのは、冬の雪の事です。車のある家の雪を、車のない家の前に置いていくのが本当に困ります。女一人でやっているのでは何か頼みます。

**回答** 車を置くために道路に雪を出すことが、その原因と考えられます。役場は広報誌などで道路に雪を出さないように協力を呼びかけていきます。除雪業者に対しても特定の家に雪が溜まらないよう指導します。

居住地無記入70代以上女性

## 【役場に関すること】

**意見等** 町政についての対話の場がない 浜町方面70代以上男性

**回答** 地域担当職員制度を導入し、町で行う事業内容の説明を行っています。平成25年度では全町内で合計234名の参加がありました。今後の町政についてとなれば町長

を交えての対話の場が必要と思われるが、ここ数年開催していないこともあり、開催に向けて検討いたします。

## 【意見等】

役場や教育委員会の窓口対応が悪い。特に町職員の声かけ、あいさつの言葉が全くない。笑顔が全く見られない。サービス業務なので、すから、どうにかしてほしい。又、全体に活気がない。イヤイヤ仕事に従事しているのではないか？

**回答** 不快な思いをされたことをお詫び申し上げます。町民のための役場職員であることを自覚し、互いに気持ちの良い笑顔で、明るい窓口対応を心掛けるよう指導してまいります。

浜町方面70代以上女性

## 【意見等】

町外から通勤している職員が増えているのではないですか？

**回答** 町職員としてより良い町づくりを目指して仕事をし、災害等の緊急時に素早く対応するために、町内に居住してもらいたいと考えておりますが、個々の様々な理由や憲法で居住の自由が認められていることから強制できません。多くの町村で同じ悩みを抱えていることを御理解ください。

浜町方面40代女性

# 古平町の人口、51年連続減少！

総務省は8月に平成25年3月末現在の住民基本台帳に基づく、人口動態を発表しました。今ページでは、古平町の人口変動の特徴などについて後志管内の他町村と比較しながらお伝えします。

## ■止まらない人口減

古平町の人口は、平成25年3月末で3540人。後志管内では19町村中8番目（下表参照）で、北海道179市町村中134番目です。

昭和37年の1万7377人をピークに減少は51年連続で、平成20年3月末では遂に4000人を割り込みました。

1年前の平成24年と比較すると102人減少していますが、その内訳は、死者数から出生数を引いた「自然減」が45人、町外へ転出する数から町内へ転入してくる数を引いた「社会減」が57人でした。

管内の他町村も同様に軒並み減少傾向です。

## ■低い出生割合

自然減では、死者数が60人に対して、出生数は15人。15〜44歳の女性人口に占める割合は3・6%で、管内では15番目に低い割合でした。

## ■65歳以上人口、道内で17番目に高い割合

65歳以上の人口は1391人。高齢化率は39・3%です。全国平均の高齢化率は24・4%で、北海道平均は26・3%でした。管内では積丹町、島牧村に次いで3番目に高く、全道では17番目に高い割合でした。ちなみに全道で一番高いのは、夕張市の46・0%で、後志で最も高い積丹町は4番目でした。

高齢化率を前年と比較すると、前年は38・4%で0・9ポイントの増、10年前は31・0%で8・3ポイントも増加しています。

## ■少子高齢化がぴったり

対して15歳以下の子どもの人口は268人。人口に占める割合は7・6%です。管内では最も低い割合でした。北海道は11・8%で全179市町村中、173番目でした。いかに古平町で少子高齢化が進行しているかがこの結果から分かります。

【表】住民基本台帳による人口比較

(単位：人)

町村名	平成25年												平成24年		平成15年	
	人口 ①	左の内訳				高齢化率 順 (%) ④/①	15歳未満率		対前年 ①-⑤	左の内訳		対15年 ①-⑥	人口 ⑤	高齢化率 (%)	人口 ⑥	高齢化率 (%)
		15歳未満 ②	15-64歳 ③	65歳以上 ④	順		自然動態	社会動態								
										②/①	①-⑥					
1 余市町	20,532	2,151	11,537	6,844	10	33.3	12	10.5	▲389	▲183	▲206	▲2,756	20,921	32.2	23,288	26.1
2 倶知安町	15,207	2,179	9,579	3,449	19	22.7	1	14.3	▲101	42	▲143	▲797	15,308	22.0	16,004	18.4
3 岩内町	14,287	1,528	8,253	4,506	13	31.5	10	10.7	▲308	▲125	▲183	▲2,552	14,595	30.8	16,839	24.3
4 共和町	6,407	791	3,747	1,869	16	29.2	7	12.3	▲64	▲34	▲30	▲771	6,471	29.3	7,178	24.2
5 蘭越町	5,210	567	2,899	1,744	9	33.5	9	10.9	▲62	▲56	▲6	▲954	5,272	33.1	6,164	28.2
6 二セコ町	4,708	619	2,866	1,223	18	26.0	2	13.1	▲15	▲7	▲8	134	4,723	25.2	4,574	24.3
7 仁木町	3,649	364	1,983	1,302	7	35.7	13	10.0	▲73	▲56	▲17	▲465	3,722	34.9	4,114	29.7
8 古平町	3,540	268	1,881	1,391	3	39.3	19	7.6	▲102	▲45	▲57	▲849	3,642	38.4	4,389	31.0
9 寿都町	3,333	324	1,806	1,203	6	36.1	14	9.7	▲14	▲28	14	▲623	3,347	36.1	3,956	31.4
10 京極町	3,288	431	1,846	1,011	14	30.7	2	13.1	▲73	▲35	▲38	▲255	3,361	30.3	3,543	26.5
11 黒松内町	3,138	369	1,703	1,066	8	34.0	8	11.8	▲15	▲32	17	▲356	3,153	33.5	3,494	28.8
12 積丹町	2,425	198	1,187	1,040	1	42.9	18	8.2	▲66	▲32	▲34	▲767	2,491	41.8	3,192	35.3
13 喜茂別町	2,354	215	1,286	853	5	36.2	16	9.1	▲43	▲21	▲22	▲423	2,397	35.6	2,777	28.2
14 真狩村	2,134	226	1,222	686	12	32.1	11	10.6	▲42	▲25	▲17	▲375	2,176	31.4	2,509	26.3
15 留寿都村	1,917	251	1,151	515	17	26.9	2	13.1	▲15	▲5	▲10	▲201	1,932	27.1	2,118	22.7
16 泊村	1,836	234	993	609	11	33.2	6	12.7	▲47	▲39	▲8	▲264	1,883	32.9	2,100	35.2
17 島牧町	1,718	146	887	685	2	39.9	17	8.5	▲67	▲18	▲49	▲488	1,785	39.2	2,206	32.7
18 赤井川村	1,152	151	651	350	15	30.4	2	13.1	▲20	▲6	▲14	▲214	1,172	29.4	1,366	24.5
19 神恵内村	990	93	514	383	4	38.7	15	9.4	▲23	▲15	▲8	▲235	1,013	37.7	1,225	34.6
北海道平均	—	—	—	—	—	26.3	—	11.8	—	—	—	—	—	25.3	—	19.7

※各年3月31日現在  
 ※人口は外国人を除く  
 ※▲はマイナス



# 26年成人式は1月12日(日)に挙行!

住所を異動している方も出席できます

- 日程 平成26年1月12日(日)
- 時間 午後2時から
- 場所 文化会館 太陽ホール

対象となられる方は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生れた方です。

古平町に住居登録されている方は、教育委員会よりご案内をいたしますが、住所を町外に異動してしまつた方でも古平町出身者は出席できます。事前に左記のお問合せ先までご連絡願います。

お問合せ先  
教育委員会 生涯学習係  
☎42-2300

晴れて成人とられる方

- (れい明の里) 小野寺 汐里
- (れい明の里) 菊地 美里
- (旭) 町) 木村 建太
- (旭) 町) 工藤 恭介
- (旭) 町) 野村 滉輝
- (旭) 町) 藤田 菜摘
- (旭) 町) 渡邊 智美

- (あけぼの) 石沢 愛璃
- (浜) 三) 内田 ひとみ
- (浜) 三) 作佐部 圭那
- (浜) 三) 立島 玄希
- (浜) 三) 丹後 麗菜
- (銀) 座) 加藤 蒼
- (清) 住) 苗代澤 まな
- (本) 陣) 前川 五月
- (港) 町) 金子 昌平
- (港) 町) 金子 哲平
- (港) 町) 佐々木 博子
- (入) 船) 町) 小林 尚矢
- (入) 船) 町) 茂木 剣吾
- (入) 船) 町) 山田 佳明
- (本) 町) 菊地 亮太
- (丸) 山) 町) 上口 沙記
- (丸) 山) 町) 渡部 勝太
- (丸) 山) 町) 渡部 友紀奈
- (御崎) 町) 本間 ちさと

敬称略  
平成25年11月1日現在、古平町に住所を有する方を掲載しています。既に町外に住所を異動してしまつている場合でも古平町で出席を希望する方は連絡願います。

# 学力テスト、後志平均との比較

北海道教育委員会は11月5日、小学6年生と中学3年生を対象に4月に実施された全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)の管内別の平均正答率を公表しました。

全国・全道平均などの比較等については、既に広報10月号でお知らせしましたが、今回は後志管内との比較結果をお知らせいたします。

なお、今回も町教育委員会の方針で古平町の平均正答率は公表しないこととなっているため、「高い」又は「低い」で表します。

## ◆小学6年の特徴

小学6年生は、算数の基礎問題である算数A以外は管内平均よりも「高い」という結果でした。特に国語Aについては、管内平均よりも大きく上回っていました。

## ◆中学3年の特徴

中学3年生は、数学A・Bとも管内平均よりも「高い」という結果でした。国語A・Bが管内平均よりも低く、国語が課題であることがわかります。

全道、後志管内の平均正答率(%)との比較

		全道との比較		後志管内との比較	
		全道平均	古平	管内平均	古平
小学校	国語A	60.4	高い	59.0	高い
	国語B	46.4	高い	44.3	高い
	算数A	74.9	低い	74.1	低い
	算数B	54.0	高い	53.1	高い
中学校	国語A	76.0	低い	72.4	低い
	国語B	66.2	低い	62.4	低い
	数学A	62.3	低い	58.2	高い
	数学B	39.1	高い	33.6	高い

成田昭彦教育長は、今回の結果から「管内との比較はあくまでも参考です。そもそも学力は家庭での生活習慣とも大きく連動していることから、全児童・生徒に配布した道教委作成のリーフレット等を用いて家庭でも考えていただきたい。そのうえで学校、家庭、地域が一体となつて子供の教育に当たっていく体制を築いていきたい」と話していました。

# 舞踊や大正琴 華やかに！ 第46回文化祭発表会



花柳美乃多希会 加藤和さん

文化の日の11月3日、文化会館で「第46回古平町文化祭発表会」が開かれ、町内の10団体が日頃の練習の成果を披露しました。  
町文化団体連絡協議会の主催。ステージでは、女声コーラス「ハイミッシュコール」の12人が伸びやかな歌声で4曲を披露したほか、あでやかな着物姿で曲に合わせて優雅に舞う舞踊も3団体が行いました。今年から初めて参加した大正琴サーク

ルも見事に美しい音色を響かせていました。会場を埋めた多くの観客はお目当ての団体が登場するとより大きな拍手を送り、「よかったよ！」など掛けていました。

また昼食休憩後の再開時には、多年に亘り古平町正調越後盆踊りの普及にあたり、町文化の振興奨励に寄与された小野寺京子さんと鈴木幸子さんに文連協の吉野浩次会長より文化奨励賞が贈られました。

写真右…小野寺京子さん  
写真左…鈴木幸子さん



古中吹奏楽部



たらつり節踊り愛好会



日本詩吟学院岳風会共和支部古平道場



友光会 木澤洋子さん



古平女声コーラスハイミッシュコール



グループ「サウンド・ワールド」大正琴古平サークル



古平カラオケ愛好会 大宮利昭さん



古平町正調越後盆踊り保存会



峰香会 山田とも子さん

10/17(木)

「親子で参加する運動会」 ～ 子育て支援センター 運動会



親子で個人競技に参加

親子で遊ぶ施設である子育て支援センターが10月17日、海洋センターで運動会を開催しました。登録している3歳以下の34人の乳幼児とその父母、祖父母などが参加しました。同センターの運動会は、親子で競技に参加をしてスキンシップを図ることや親同士の親睦を深めることが目的で毎年、実施されています。

運動会では、「かけっこ」で1歳前後の子がハイハイで走る場面や要領を得ないまま親に手を引かれ参加し、突然泣き出してしまいうちの子が出るなど終始和やかな雰囲気の中で行われました。

宮田誠市センター長は閉会式で「親子で作るすばらしい運動会でした」とあいさつしていました。

10/20(日)

「古平大火の惨事・復興を6年生が再現」 ～ 古平小学校学芸会



6年劇  
「大火を越えて一天狗が呼んだ大漁」

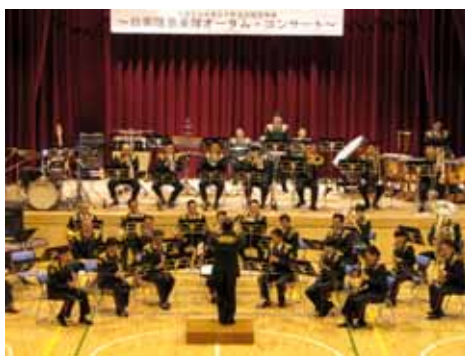
古平小学校の学芸会が10月20日、同校の体育館で行われ、児童99人が、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

プログラムは、学芸会を初めて経験する1年生の「はじめのことば」から始まり、全校合唱、各学年の発表と進み、途中、野島照久校長が「学芸会に向けて努力しているみんながとてもすばらしかったです」とあいさつ。

最後の6年生の劇では、昭和24年発生の「古平大火」を再現し、火災から逃げる様子や避難所での疲弊した様子、そこから古平の象徴である天狗がニシンの群来を連れて来てくれ、復興する様子を20人の児童が見事に演じていました。完成度が高く、感動を与えられる劇でした。

10/25(金)

「迫力の生演奏で観客を魅了」 ～ 自衛隊音楽隊オータム・コンサート



迫力のある演奏を披露した自衛隊音楽隊

自衛隊音楽隊オータム・コンサートが10月25日、古平小学校体育館で開かれ、小中学生や町民ら約250人が美しい音色を楽しみました。町教育委員会が平成25年度芸術鑑賞事業として主催し、演奏は陸上自衛隊第11音楽隊でした。

コンサートでは2020年東京オリンピック開催を祈念した「オリンピックマーチ」やおなじみのアニメヒーロー曲など8曲が披露されました。曲が終わるごとに観客から大きな拍手が送られ、最後はアンコールも起こりました。

藤井文枝さん(新地町)は「迫力のある演奏を生で聴けて良かった。子どもが小さい時に一緒に聞いていた曲もあり懐かしかった」と話してくれました。

10/26 (土)

「雪に負けないようしっかりと苗木を植える」～植樹祭



一本ずつ丁寧に植える参加者

今年度の植樹祭（役場主催）が10月26日、歌棄地区の町営牧場内で行われました。漁協の浅海漁業部会や町内の各団体などから約90人が参加、1時間ほどかけてエゾマツ300本、マカバ100本を植えました。

本間町長が「川を育み、海に恵みをもたらす森の機能は非常に重要。漁業のまち古平のために木を植えましょう」とあいさつ。その後、参加者はくわやスコップで穴を掘り、苗木を一本ずつ丁寧に植えていました。

小5の息子と参加した三宅瑞恵さん（旭町）は「雪に負けないようしっかりと植えることは大変だったが、皆と楽しく植えられた」と話してくれました。

10/26 (土)

「まとまるために時間を延長して練習しました」～古中吹奏楽部 定期演奏会



息のあった演奏を披露する吹奏楽部の部員

古平中学校吹奏楽部の定期演奏会が10月26日、同校の体育館で開かれ、21人の部員が息のあった演奏を披露しました。同演奏会は毎年行われており、今年で38回目です。

3部構成の演奏会では、部員はクラシック曲からおなじみのアニメソングである「宇宙戦艦ヤマト」など全10曲を、フルートやトランペットなどでリズム良く演奏していました。会場に集まったおよそ120人の観客は、曲が終わる度に惜しめない拍手を送っていました。

小林竜矢部長は「大人数のため、まとまらない時期もありましたが、練習時間を延長してがんばってきました」とこれまでの苦労話を交えてあいさつしていました。

10/28 (月)

「カナダのお菓子をもらえてうれしい」～子育て支援センター きりんサークル 英語遊び



お面で仮装し、お菓子をもらう子どもたち

子育て支援センターに登録している3歳児（今年度4歳になる子）の保護者でつくる「きりんサークル」が10月28日、小中学校の外国語指導助手であるリチャードさんを招き、英語遊びを行いました。隣接する幼児センターに通う3歳児も含め15人の子供と保護者8人が参加。

遊びでは、リチャードさんと子供が「How are you?」「I am happy」と簡単な英会話をした後、リチャードさんが出身地であるカナダのハロウィーンについて話をしました。子どもたちはお面で仮装し、「トリックオアトリート」と言い、カナダのお菓子をもらっていました。

吉田菜桜ちゃんは「くまもんのお面をつけ、お菓子をもらえてうれしい」と話してくれました。

10/29 (火)

「普段から思いやりを持って接する」～小6 人権教室



人権について真剣に考える6年生

人権やいじめについて考える人権教室が10月29日、古小6年生20人を対象に同校で行われました。小樽人権擁護委員協議会が講師として、ただだよコント「などで分かりやすく教えていました。コントでは、人権を尊重するには「きちんと対話をする」、「相手に思いやりを持つ」、「どんな人も差別しない」、「命や体を大切にすること」が大事だと訴えられていました。またいじめの現場を見かけたら児童から「先生などに相談する」、「勇気を持って止める」などの意見が出されてきました。田中杏奈さんは「差別やいじめをなくするために、思いやりを持って人と接しなければいけない」と話してくれました。

11/8 (金)

「事故防止の措置が取られているか確認」～古平建設協会 現場パトロール



事故防止の措置がとられているか、確認する参加者＝荷さばき施設新設工事現場

古平建設協会（福津隆範会長）が11月8日、町内の建設工事現場を見まわす「現場パトロール」を行いました。同パトロールは安全に工事を進め、町内の建設業者の健全な発展と公共の福祉の増進を目的としており、毎年実施されています。パトロールでは、町内の大規模工事現場である「高齢者複合施設等整備工事現場」と「水産物流通荷さばき施設新設工事現場」を確認。14人の参加者はそれぞれの現場で工事概要や進捗状況などの説明を現場代理人から受けた後、墜落災害防止の措置がとられているか、崩壊・倒壊災害の防止措置はどうか、資材等がきちんと整理・整頓されているかなど25項目を確認して回りました。

11/12 (火)

「漁の仕方がよく分かった」～漁師さんによる出前授業



ロープの結び方を教わる生徒たち

東しゃこたん漁協の若手漁業者が地元漁業を紹介する出前授業が11月12日、古平中で開かれ、参加した1年生16人は漁具などの仕組みを学びました。地元の基幹産業を知ってもらおうと同漁協古平地区青年部が実施し、今年で5回目。柏木和美部長と茂木一副部長、高谷聖一部員が訪れました。生徒たちはカレイの刺し網漁やエビかご漁などを紹介したDVDを視聴した後、実物の刺し網やエビかごに触れ、船の係留等に必要なロープの結び方やエビの皮むきも体験しました。授業を受けた五十嵐美桜さんは「朝が早く、重労働で大変だと思った。漁の仕方もよく分かった」と話してくれました。



## お子さんに気になる点は

### ありませんか？

#### 1月21日に「巡回児童相談」が開催されます

お子さんのより良い成長に役立てていただくため、今年度第2回目の巡回児童相談（古平・積丹地区）を開催します。

巡回児童相談は、北海道中央児童相談所の「児童福祉司」と「児童心理判定員」へ子どもの発達や関わり方に関する相談ができます。

お子さんの成長のことで気になることがありましたらお気軽にご相談ください。

#### 「こんな事が気になる」

- ◆ことばが気になる  
「発音、話し方、吃音、ことばの遅れ、独り言など」
- ◆発育や発達の様子が気になる  
「視線が合わない、こだわりが強い、年齢に合った遊びができないなど」
- ◆落ち着きのなさや行動が気になる  
「落ち着いて座ってられない、常にそわそわしている、飛び出す、暴力的なところがあるなど」

#### ◆他の子とうまく遊べない

「人とのやり取りが苦手、人の輪に入れないなど」

#### ◆しつけについて困っている

◆学校や幼児センターへ行きながら  
ない  
これら以外にも様々な相談を受け付けています。

◆学校や幼児センターへ行きながら  
ない  
これら以外にも様々な相談を受け付けています。

#### 「巡回児童相談は申込制です」

#### ●日 時

平成26年1月21日（火）  
午前10時～

#### ●場 所

積丹町 文化センター

#### ●申込期間

12月2日（月）～12月11日（水）  
申込の状況によっては、別日及び  
別会場になる場合があります。

申込み 及び お問合せ

保健福祉課 健康推進係

☎42-2182（内線11）

## 国や道などからのお知らせ

### 【無料法律相談のご案内】

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

開設日 12月18日（水）

場 所 余市中央公民館2F

開設時間 午後1時～午後4時

相談時間 1人、30分まで

予約受付 相談には事前予約が必要  
要です。

お問合せ先

役場民生課福祉係 五十嵐・黒川

☎42-2181（内線56）

### 【各種自衛官等の募集】

自衛官候補生（男子）・陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般・推薦）を募集します。

お問合せ先

自衛隊札幌地方協力本部 小樽地域事務所（小樽市稲穂2 22 4 樽石ビル2F）

☎0134-225521

【有グローバルトラストが輸入、販売した石油ストーブに関する注意喚起】

（有）グローバルトラストが輸入、販

売した石油ストーブアルパカ（ALPACA TSG 1（S））が、消費生活用製品安全法に基づく技術基準に適合しないことが確認されました。不適合の事象（地震時又は転倒時に消火しない。）が火災等につながる恐れがあるので、当該製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止してください。

消費者庁URL

[http://www.caa.go.jp/safety/pdf/131018Kouhyou\\_4.pdf](http://www.caa.go.jp/safety/pdf/131018Kouhyou_4.pdf)

### 【生活福祉資金をご利用ください】

収入が少なく、生活にお困りの方や介護の必要なお年寄り、障がいのある方などが、安心して生活し、自立や社会参加するために必要な資金をお貸ししています。

貸付資金の種類

総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金

貸付限度額・貸付利率などの貸付条件は資金によって異なります。

お問合せ先

古平町社会福祉協議会  
☎42-2833

# ふるびら元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介し  
ます。  
今月号は11月に誕生日を迎えた  
子どもたちです。



だいき 若林 大樹 ちゃん  
11月13日生  
保護者 大介さん  
ひとみさん  
(れい明の里)  
(ひとみさんより)  
元気なやさしい子に  
育ってほしい



たつみ 立島 龍海 ちゃん  
11月3日生  
保護者 五月さん  
文加さん  
(あけほの)  
(文加さんより)  
きょうだい思いのやさしい  
子に育ってほしい

## 町職員の人事異動

□11月11日付 ※( )は前職

【民生課】

▼民生課長の事務取扱い 副町長

【教育委員会】

▼教育次長(民生課長) 佐々木容子

◎退職(11月8日付)

▼(教育次長) 山本耕弘

## 体育連盟から浜口明夫さん に感謝状を贈呈

あいらんど広場パークゴルフ場  
内の椅子や物品の補修など、経験豊  
富な技術を用いて貢献してくれた  
ことに感謝し、古平町体育連盟(高  
野俊和会長)から感謝状が贈呈され  
ました。

なお、感謝状については10月14日  
開催の第38回ロードレース大会の  
開会式に先立って行われた、体育連  
盟表彰に併せて手渡されました。

## 小澤友里さん(中3) STV賞受賞

第39回小樽ユネスコ英語  
祭りが10月27日、小樽市公会  
堂で開かれ、古平町から古  
平中学校の生徒2人が出場  
しました。  
同英語祭は、児童生徒の  
英語力の向上と英語に対す  
る興味関心を高めるために  
小樽ユネスコ協会が毎年実  
施しています。  
幼稚園から中学生までの  
子供たち約40人が参加し、  
英語の歌や英語文の暗唱を  
披露しました。  
その中で中学3年の小澤



英語文を暗唱する小澤さん

友里さんは暗唱の部で見事、ST  
V賞を受賞しました。

## 工業統計調査を実施します

工業統計調査は、従業者  
4人以上の全ての製造事業  
所を対象に12月31日時点で  
実施します。  
工業統計調査は、我が国  
における工業の実態を明ら  
かにすることを目的とする  
国の重要な調査で、統計法  
に基づく報告義務のある基  
幹統計調査です。  
調査の結果は中小企業施  
策や地域振興など、国及び  
地域行政施策のための基礎  
資料として活用されます。  
調査票に記入いただいた



内容は、統計作成の目的以外(税  
の資料など)に使用することは絶  
対にありません。  
調査の趣旨・必要性を理解いた  
だき、回答をよろしく願いま  
す。  
経済産業省・北海道・古平町

# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会

夕映の山から海へ雲の帯いいなあ  
の声胸の奥から  
秋風にさらさら揺れるナナカマド  
うす紅色の美しき彩  
静かなる夕ぐれどきに外に出て  
風に感じる深まる秋を  
学校に雨具とどけくれ先生に  
ふかく辞宣せし父を忘れじ  
古里に弟妹で撞く鐘の音  
余韻の長し菩提寺の庭  
珍しき中秋の月つす雲をとほし  
輝く良き月明かり  
秋彼岸み曇に参る古里の人影  
少なし花も疎らに雨



## 古平俳句会

朝寒を鷗が告げる浦の町  
藻屑寄す波の荒さや秋の声  
雲の上に雲現れて秋深む  
秋風や裳裾乱して去りにけり  
思い出の旅の朝発ち初時雨  
溪谷も冬の彩り空遠し  
晩秋に色を合わせし庭木かな  
奇岩岬青き空あり紅葉かな

豊作の不作のとあり枝豆来  
灣の闇更に深めて蟲鳴けり  
再会は共に白髪薄紅葉  
古希すぎて夫婦湯呑の夜長かな



## 12月の休日当番病院

- ◆12月1日(日)  
脳神経外科よいち港南クリニク  
(☎21-5566)
  - ◆12月8日(日)  
わたなべ内科医院  
(☎22-3989)
  - ◆12月15日(日)  
北郷耳鼻咽喉科医院  
(☎23-5533)
  - ◆12月22日(日)  
佐野内科クリニック  
(☎22-7001)
  - ◆12月23日(月)  
勝田内科皮膚科クリニック  
(☎22-3843)
  - ◆12月29日(日)  
中島内科  
(☎22-3866)
  - ◆12月31日(火)  
勤医協余市診療所  
(☎22-2861)
- ※当番医の診療時間は9時〜17時まで  
※夜間については余市協会病院で急患  
に限り診療しております。  
診療時間 午後6時〜翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、  
整形外科

### 【お詫び】

先月号の「おたんじょうおめでとう」  
の内容に誤りがありましたので、深  
くお詫びするとともに訂正させてい  
たきます。

- (誤) 金澤 芽生ちゃん 10・9
- (正) 金澤 芽生ちゃん 9・9

ご寄付いただき誠に  
ありがとうございました(敬称略)

◎現金

- 100,000円 白岩 豊(旭町)
- 10,000円 矢野 俊治(奈良県大和高田市)
- 10,000円 (有)服部葬儀社

代表取締役 服部秀巳(余市町)

### おたんじょうおめでとう

徳田 奏汰ちゃん 10・22 祥さん 旭町  
氏名 生年月日 保護者 町内

### ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
白濱スミ子さん	87歳	10・18	丸山町
八幡 昭三さん	84歳	10・20	御崎町
笠井芙美子さん	77歳	11・2	新地町
本間 シンさん	93歳	11・4	丸山町
鶴谷 勇雄さん	93歳	11・5	浜 5

### 町の人口と世帯数

	前月比
人口	3,491人 (-15)
男	1,638人 (-9)
女	1,853人 (-6)
世帯数	1,857世帯 (-13)
外国人	19人 (0)
男	2人 (0)
女	17人 (0)

(平成25年10月末日現在住民基本台帳人口)